

# 第13回 アストロトーク



京都千年天文学街道

**講演** 13:30 - 14:30

『**超新星爆発の目撃者たち**』

京都情報大学院大学教授 作花 一志 氏

**4次元宇宙シアター** 14:45 - 15:30

『**銀河間を飛んで宇宙遊泳を楽しもう!**』

子ども達に星空を観せる会 茶木 恵子 氏

2014年1月25日(土) 13:30 - 15:30 (受付13:10から)

開催場所: 京都大学総合博物館[百万遍下ル] 3階講演室

参加費: 小中学生300円(小学生は保護者同伴)、一般600円

**申込方法 1月23日(木)申込み〆切です**

インターネットの場合は

<http://www.tenmon.org/>

電話の場合は

075-823-3550 (10:00-18:00 受付)

株式会社ビューティフルツアー (担当:岡本)

別途、博物館の入館料が必要です。

小中学生200円、

高校大学生300円、一般400円

身体障害者手帳をお持ちの方、70歳

以上の方は入館料無料(年齢確認ができるものをご提示ください。)



主催 NPO花山星空ネットワーク

共催 京都大学総合博物館、京都大学理学研究科附属天文台

<http://www.tenmon.org> (京都千年天文学街道ホームページ)

## ● アストロトークの概要

- 講演の概要:** 見えないはずのブラックホールが発見されて今年で40年、私達が想像さえできなかったさまざまな現象が見つかっています。アンドロメダ座の方向約2.6億光年の彼方にある楕円銀河3C66Bの中心には2個の巨大なブラックホールが潜んでいて、互いに互いの周りを回転していることがわかりました。しかも彼らは近いうちに合体するそうです。さてその時何が起こるのでしょうか？
- 4次元宇宙シアターの概要:** 国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト提供の Mitaka を使用し、地球から太陽系を出て銀河系を抜け、宇宙の地平線まで、3D宇宙へご案内します。今回は、私たちの銀河系を飛び出し、無数の銀河の中での宇宙遊泳気分を味わって戴きましょう。

## ● 講演者紹介



作花 一志 (京都情報大学院大学) : 講演担当

- 専門は古天文学。歴史に残された天文記事を計算で再現し天変と言われた現象や過去から未来の惑星直列や小惑星ニアミスなどを調べている。また、天文教育普及研究会にて編集委員長を長く務めた。著書「天文学入門」(オーム社)「歴史を揺るがした星々」「天変の解説者たち」(恒星社厚生閣)など。



茶木 恵子 (こども達に星を観せる会 代表) : 4次元宇宙シアター担当

- 小学校や公民館で、観望会を多数実施し、子どもたちの宇宙への夢をはぐくんでいる。また、サイエンス・カフェ『理カフェ』事務局や豊中天文同好会副会長として、天文普及に力を注いでいる。

## ■ 京都大学総合博物館への行き方



## 総合博物館周辺の地図



**■ 京都市バスをご利用の場合**  
 JR/ 近鉄京都駅から17,206 系統  
 阪急河原町駅から3,17,31,201 系統  
 地下鉄烏丸線今出川駅から201,203 系統  
 地下鉄東西線東山駅から31,201,206 系統  
 百万遍(ひやくまんべん) 停留所で下車徒歩約2分

**■ 京阪電鉄をご利用の場合**  
 京阪本線“出町柳(でまちやなぎ)” 駅で下車、今出川通りを東進し、百万遍(ひやくまんべん) 交差点を南に折れてすぐ(出町柳駅から徒歩15分)

京都千年天文学街道では、真如堂や金戒光明寺など歴史名所をめぐるまち歩きとアストロトークをセットにしたお得なプラン「神楽岡4D」コースをご用意しております。詳しくは、京都千年天文学街道のチラシ、またはホームページをご覧ください。



京都千年天文学街道ホームページ

<http://www.tenmon.org>

QRコード(携帯電話など)→

